

令和6年10月30日

福島県知事 内堀 雅雄 様

福島県公共事業評価委員会
委員長 田村 孝浩

令和6年度公共事業評価対象事業に係る県の対応方針(案) に対する意見書

令和6年度公共事業評価対象事業となった27件の事業について審議した結果、本委員会の意見は下記のとおりです。

県におかれましては、本委員会の意見を尊重して対応方針を決定するようお願いいたします。

記

1 事業全体に共通する意見

当初計画と比較し、事業費が著しく増加している事業もあることから、事業の計画立案(P)においては、これまで実施した事業(D)の事後検証(C)や、その結果を今後に活かし改善する(A)といったPDCAサイクルの実行、根拠に基づいた政策立案(EBPM)に努められたい。

2 個別事業に対する意見

整理番号	事業	箇所名(市町村)	委員会の意見
101	道路調査事業	国道121号 会津縦貫南道路2工区 (会津若松市)	[対応方針] 事業継続
102	道路橋りょう改良事業(県単)	いわき石川線 石川バイパス1 (石川町)	[対応方針] 事業継続
103	道路橋りょう改良事業(県単)	壺揚本町線 関都 (猪苗代町)	[対応方針] 事業継続 [付帯意見] 今後の道路整備事業の計画立案においては、計画変更による工事費の増加が生じないように、事業着手前の関係機関との協議にて事業費積算の精度を高めるように努められたい。
104	道路橋りょう改良事業(県単)	下郷会津本郷線 栄富 (下郷町)	[対応方針] 事業継続
105	交付金事業(道路)	国道294号 福良バイパス (郡山市)	[対応方針] 事業継続

整理番号	事業	箇所名（市町村）	委員会の意見
106	道路橋りょう改良事業（県単）	上名倉飯坂伊達線 大笹生2 （福島市）	〔対応方針〕 事業継続
107	交付金事業 （地域活性化）	会津若松裏磐梯線 檜原3 （北塩原村）	〔対応方針〕 事業継続
108	道路橋りょう改良事業（県単）	国道400号 沼新田 （西会津町）	〔対応方針〕 事業継続
109	道路橋りょう改良事業（県単）	須賀川二本松線 滑川 （須賀川市）	〔対応方針〕 事業継続
110	交付金事業（河川）	阿武隈川 （矢吹町外3町村）	〔対応方針〕 事業着手 〔付帯意見〕 近年の気象変動に伴い頻発化、激甚化する豪雨による浸水被害に対し、地域住民の不安やその対策への関心が高まっていること、及び国が下流側において遊水地群等を整備することを踏まえ、本事業による河川改修を進めるにあたり、地域住民や県民に対し、分かりやすく丁寧な説明、情報発信を行うよう努められたい。
111	交付金事業（河川）	広瀬川 （伊達市外1町）	〔対応方針〕 事業継続
112	交付金事業（河川） /補助事業（河川）	濁川（福島） （福島市）	〔対応方針〕 事業継続
113	交付金事業（河川）	湯川 （会津若松市外1村）	〔対応方針〕 事業継続
114	交付金事業（河川） /交付金事業（住宅関連・河川）	鮫川 （いわき市）	〔対応方針〕 事業継続

整理番号	事業	箇所名（市町村）	委員会の意見
115	交付金事業（河川）	新田川 （南相馬市）	〔対応方針〕 事業継続
116	交付金事業（河川）	大滝根川 （田村市外1市）	〔対応方針〕 事業継続
117	補助事業（河川）	逢瀬川 （郡山市）	〔対応方針〕 事業継続
118	交付金事業（河川）	木戸川 （川内村）	〔対応方針〕 見直し継続 〔付帯意見〕 事業推進にあたっては、さらなる計画変更による工事費の増加が生じないように十分に留意するとともに、コスト縮減のため不断の努力を重ね、早期完了に努められたい。また、近年頻発化、激甚化する豪雨による浸水被害に対し、地域住民の不安やその対策への関心が高まっていることを踏まえ、本事業による河川改修を進めるにあたり、地域住民や県民に対し、分かりやすく丁寧な説明、情報発信を行うよう努められたい。
119	交付金事業（河川）	梅川 （相馬市）	〔対応方針〕 事業継続
120	砂防施設整備事業（単）	中ノ沢川 （猪苗代町）	〔対応方針〕 事業継続
121	交付金事業（港湾）	相馬港 （相馬市、新地町）	〔対応方針〕 事業継続
122	補助事業（街路）	腰浜町町庭坂線 （野田町） （福島市）	〔対応方針〕 事業継続

整理番号	事業	箇所名（市町村）	委員会の意見
123	交付金事業（下水道）	県北処理区 （福島市外3市町）	〔対応方針〕 事業継続
124	補助事業（道路）	国道121号 下郷田島バイパス（会 津縦貫南道路5工区） （下郷町、南会津町）	〔対応方針〕 見直し継続 〔付帯意見〕 事業推進にあたっては、 更なる計画変更による工事 費の増加が生じないよう十 分に留意するとともに、コ スト縮減のため不断の努力 を重ね、早期完了に努めら れたい。 併せて、今後の道路整備 事業の計画立案において は、事業着手後に大幅な計 画変更が生じぬよう、これ までの道路整備事業で得ら れた知見を反映するととも に、関係者とのコミュニケ ーションを丁寧に行うよう 努められたい。
125	補助事業（道路）	国道121号 若松北バイパス（会津 縦貫北道路4-2工区） （会津若松市）	〔対応方針〕 見直し継続 〔付帯意見〕 事業推進にあたっては、 更なる計画変更による工事 費の増加が生じないよう十 分に留意するとともに、コ スト縮減のため不断の努力 を重ね、早期完了に努めら れたい。 併せて、今後の道路整備 事業の計画立案において は、事業着手後に大幅な計 画変更が生じぬよう、これ までの道路整備事業で得ら れた知見を反映するととも に、関係者とのコミュニケ ーションを丁寧に行うよう 努められたい。

整理番号	事業	箇所名（市町村）	委員会の意見
126	交付金事業（河川）	夏井川 （いわき市外2市町）	〔対応方針〕 事業継続
201	農業用河川工作物応急対策事業（県営）	佐布川 （会津若松市、会津美里町）	〔対応方針〕 見直し継続 〔付帯意見〕 事業推進にあたっては、更なる計画変更による工事費の増加が生じないように十分に留意するとともに、コスト縮減のため不断の努力を重ね、早期完了に努められたい。 併せて、事業計画立案においては、関係者とのコミュニケーションや近隣地区において施行した事業の地質調査結果等について丁寧に情報収集を行い、データが不足する場合には調査ボーリングを実施する等して事前調査の精度を高め、事業着手後に大幅な計画変更が生じぬよう努められたい。

2 審議経過

月 日	委員会・部会
6月 7日	第1回福島県公共事業評価委員会（24事業を審議）
7月 5日	福島県公共事業評価委員会合同部会（2事業を現地調査）
7月10日	福島県公共事業評価委員会合同部会（2事業を現地調査）
9月 6日	第2回福島県公共事業評価委員会 （3事業を審議、うち2事業を現地調査）
10月18日	第3回福島県公共事業評価委員会（意見取りまとめ）
10月30日	公共事業評価委員会から知事への意見具申